



# かみよし

小美玉市立上吉影小学校  
〈学校通信〉  
令和3年6月4日（金）  
現在の在籍児童数  
115名

## 今年は田植えができました。成長が楽しみです。

昨年度は、新型コロナウイルス感染防止対策のために、児童による田植えが実施できませんでしたが、今年度は、対策を十分取った上で5/14（金）に行いました。

毎年、本校の「お米にかかわる」学習の支援をしてくださる濱野博士さんのご指導をいただきながら、4、5年生が一生懸命田植えをしました。田んぼに入るのが初めてという児童も多く田んぼの土に足を取られることもありましたが、無事苗を植え終えることができました。五感で米作りを体験する貴重な機会となりました。子供たちの活動が始まる前に濱野さんから「米の生長は人間の成長と同じです。種籾から芽が出るのが出生とすれば、田植えは入学式です。この後中干しで一度大きな苦勞をします。それが中学生ぐらい。これを経験して、台風などにも耐え立派に成長していきます。つまり立派な大人になっていきます。」というお話をいただきました。学校田を管理してくださる濱野さんは、あえて田んぼを乾燥させ稲に負荷を掛ける「中干し」という工程を入れるそうです。そのことで根を土にしっかりはらせ、丈夫な稲にし、立派に稲穂を実らせるのだそうです。子供たちもいろいろなことを体験を通して学び、立派に成長して行ってほしいと思います。また、PTA会長の田山博之さんが田植え前の除草作業を行っていただきました。濱野さんと田山さんに改めて心より感謝いたします。



## 芋苗植えをしました。

6月1日（火）1、2年生が芋苗植えの体験をしました。講師の市根井克年さんの話をよく聞いて心を込めて植えていました。市根井さんから、芋のなり方を聞いて、子供たちは興味津々目を輝かせていました。苗植えから体験して学べるかみよしの児童たちはとても恵まれています。お忙しい中、きめ細やかな準備から、懇切丁寧に苗植えをご指導くださった市根井さんに改めて感謝いたします。



## ICTを積極的に、使っていきます。

現在学校現場では、児童生徒向けの1人1台端末と、高速大容量の通信ネットワークが一体的に整備されました。授業の中で、ICT機器の積極的な活用を推進しているところです。本校でも、多様な子供たちを誰一人取り残すことなく、公正に個別最適化された創造性を育む教育を目指していきます。

